

5月 ゆりっこ予定表

月	火	水	木	金	土	日
		5/1 即位の日	2 国民の休日	3 憲法記念日	4みどりの日	5 こどもの日
6 振替休日	7 1年生下校付き 添い見守り隊 スタート (~31まで)	8 ゆりっこ広場	9	10 ゆりっこ広場	11 ゆりのき楽考 	12
13 ゆりっこメロディ	14 ゆりっこスポーツ 今月は バレーボール 体育館シューズを 持って来てね。 	15 ゆりっこ広場	16  絵手紙の日	17 ゆりっこ広場 「絵手紙」 体験してね!	18	19 ゆうゆうクラブ
20 ゆりっこスポーツ ゆりっこメロディ	21	22 ゆりっこ広場	23	24 ※ゆりっこ広場 お休みです	25 スポーツ カーニバル	26 スポーツ カーニバル予備日
27 代休	28	29 *見守り反省会 ゆりっこ広場	30	31 見守り隊シフト 最終日 ゆりっこ広場 	6/1	2
3	4	5 ゆりっこ広場	6	7 ゆりっこ広場	8	9

★ゆりっこ広場・メロディ・スポーツは、PM3:00から4:30ころまで。

★ボランティアがいますが、基本は場所の提供で子どもが自由に公園で遊んでくる時と同じだとご理解ください。

「こうみん未来塾」世話人募集!

三田市健やか育成課が進める「こうみん未来塾」プログラムは、子どもたちが科学技術に親しめるように教育・研究機関や企業などの協力を得て三田市が提供するプログラムです。内容は多彩で楽しいものがたくさんあります。お子さんにも体験させたいと思われる保護者の方で、開催のお世話をしてもいい方がありましたら、ゆりのき子どもネットワークまでご連絡ください。放課後子供教室主催団体として三田市に申し込み、開催のお手伝いします。

※三田市のホームページにプログラムが掲載されていますので、参考にしてください。今年度のプログラムが未掲載の時は、資料がありますのでゆりのき子どもネットワークまでお問い合わせください。

申込み・問合せ ゆりのき子どもネットワーク
メール yurikodomo.net@gmail.com

図書館のランティア

ビーミーすまいる

4月から新しい司書の岩井先生が、来てくれました。ビーミーすまいるも、先生と一緒に楽しい図書室を作っていきたいと思えます。

みなさん
たくさん遊びに
来てくださいね。
待ってます。



ゆりのき台小コミュニティ・スクールだより



2019年5月号

発行者 ゆりのき台小学校 学校地域運営協議会

ゆりのき子どもネットワークは・・・

学校と地域と家庭の連携協働をめざす推進役です。「学校支援活動」と「放課後子ども教室」を通し、子どもたちが多様な大人とふれあい心豊かに育つ環境づくりも目指しています。コーディネーター役を担う方をご紹介します。

学校支援地域コーディネーター 中田 洋美

本年度より、学校支援地域コーディネーターを務めさせていただくことになりました。

これまで自治会の副会長やビーミーすまいる(図書ボランティア)の代表を務めましたが、地域の方々との繋がりがまだまだ薄いと実感しています。

ボランティア活動ができる場を作っていただけることに感謝し、地域の方々と繋がれることに喜びを感じていた者として、今後は自身が学校と地域のパイプ役を担うことにより、ボランティア活動をより理解し、役立てるよう頑張っていきたいと思えます。

日々子どもたちの事や自身の仕事に追われている状況で、この役目が果たせるか不安ですが、どうぞよろしくお願いいたします。

ゆりのき子どもネットワーク代表 山元 真弓

私は、主にゆりっこ広場の子どもにかかわる大人を緩やかに繋げる役をしています。

ゆりっこ広場では、自分でやることを決めて過ごしますが、それがなかなか難しい子もいます。慣れてくると初めての子のお世話をしたり、自分から進んで片付けをしてくれる子もいます。放課後の子どもたちの姿は普段とは違う表情で微笑ましく、私たち大人も良い刺激をもらっています。ゆりっこ広場以外で出会った時に声をかけてくれる子もあり、凄く嬉しいです。

ゆりっこ広場は、子どもが子どもらしく過ごせる場になればいいなと思っています。今後、中学校ともつながりをもっていきたいと思えます。

ゆりネット地域コーディネーター 長谷川 智子

「あなたたちが今日『がんばったら報われる』と思えるのは、これまであなたたちの周囲の環境が、あなたたちを励まし、背を押し、手をもって引き上げ、やりとげたことを評価してほめてくれたからこそです。」

今年の東大の入学式で話題になった上野千鶴子名誉教授の祝辞の一部分です。

子どもが育つ時の環境は大事です。そのほとんどが、かかわっている大人の問題なんだと、私は子育てが一段落しかけたときに気づきました。わが子は、たくさんの人に寄り添われ、育てていただいたと思っています。少しでもその恩返しになればと思ひながら“つなぐ役”をやっいていこうと思っています。

ゆりネット地域コーディネーター 川邊 規子

人と人との繋がりに導かれ、ゆりのきのネットワークの中にいられることが自然なライフスタイルになっています。人と人が繋がることで見えてきたのは、ありがたい気持ちです。たくさんの方が繋がれば、ありがたい気持ちが連鎖していくと思っています。

子どもが育つ環境をつくっていくことは大人の大きな役割です。そして、子どもが大人になり、その時の子どもの環境をつくっていく、こうして地域は循環していくのだと思えます。

繋げていただいてありがたい気持ちを大切に、これからも多くの人を繋げていきたいと思ひます。子どもも大人もみんな一緒に!